

令和8年度実施（※令和8年6月～8月に実施される試験のこと）

教員採用試験対策講座（全体計画）

沖縄教職研究会

目次

1 講座一覧・受講料	2
2 お申込方法	2
3 受講料のお支払【講座1】	2
4 振込先	3
5 留意事項	3
(1) すべての講座に共通する事項	3
(2) 通信講座における免責	3
6 重要事項の説明－「リースシステム」と教材の所有権	3
7 【講座1】教職教養予想問題（全40回）の補助教材一覧	4
8 【講座1】教職教養予想問題（全40回）の説明	4
9 補助教材の説明	5
① 【補助教材1】教職教養予想問題（空欄補充）（全40回）	7
② 【補助教材2】問題と正答・配点表（令和7年度実施試験）	7
③ 【補助教材3】教育法規の過去問（平成15年度～令和7年度24年分）	7
④ 【補助教材4】一問一答の過去問（平成15年度～令和7年度24年分）	7
⑤ 【補助教材5】学習指導要領を読み込むための問題	7
⑥ 【補助教材6】令和8年度用 教育小六法	7
⑦ 【補助教材7】学習指導要領（平成29・30年告示）	7
⑧ 【補助教材8】解答用紙A／語句を書き込むタイプ	8
解答用紙B／選択肢の番号を記入するタイプ	8
⑨ 【補助教材9】学習進捗表（令和7年6月～令和8年8月）	8
10 【講座2】2次対策講座	8
11 沖縄教職研究会が薦める教育小六法、参考書等	9
12 見本	9

1 講座一覧・受講料（令和8年度）

	講座名	受講履歴	受講料	お申込受付
通信講座	【講座1】教職教養予想問題 (全40回／各回60問)	過去に受講あり	18,000 円	6月16日受付開始 8月1日以降、 受付翌日に教材を発送
		初めて	22,000 円	
対面講座	【講座2】2次対策講座 (1日5時間×5日)	今年度【講座1】受講あり	40,000 円	第1次試験合格発表後
		過去に2次対策講座受講あり	30,000 円	
		第2次試験の情報提供あり	0 円	
		上記以外	80,000 円	

※「第2次試験の情報提供あり」とは、次の2つの要件を満たす方のこと。

- ① 過去に2次対策講座を受講
- ② 第2次試験（模擬授業、個人面接）の詳細及び結果（合否、得点、順位）の情報を、最終合格発表日の月末までに当方に提供

2 お申込方法

- ① 沖縄教職研究会のHPの6項目【お申込・お問合せ】
- ② 講座一覧表の中からご希望の講座欄の「申し込む□」に□を入れ、お名前等必要な事項をご記入のうえ、「送信する」
- ③ 沖縄教職研究会の対応
 - ④ お申込があった旨の返信メール
 - ⑤ 教材・振込用紙を宅配便で発送

3 受講料のお支払【講座1】

(1) お支払方法

- ① 通信講座については、支払回数は、「一括払」「2～5回の分割払」（分割手数料不要）のいずれでも可能です。
お申込時にご指定下さい。
「支払回数」「1回の支払額」とも自由で、お申込後の変更も自由です。
- ② 教材を初回お届けの際に、ご希望の支払回数と同じ枚数の「払込取扱票」（振込用紙／口座記号・口座番号・加入者名を印刷済）を同封します。
- ③ 「払込取扱票」（振込用紙）に金額を記入し、郵便局の窓口かATMでお振り込みください。
- ④ 振込手数料は、1回目のみ本研究会で負担いたしますが、2回目以降は振込者でご負担をお願いいたします。
ゆうちょ銀行に口座がある方は、ATMを利用した振替を行うことにより、分割払の場合の2回目以降の振込に経済的です。

※ 振込の数日後に、「払込取扱票」のコピーと通知番号、取扱年月日、取扱店などが記載された「振替受払通知票」（又は「振替受入明細書」）が本研究会事務局に届きます。これが届きましたら、所定の方法により、お支払がかった旨のご連絡をいたします。

(2) お支払期限

- ① 一括払、分割払の初回 お申込月の翌月末
- ② 分割払の2回目以降 自由（お支払回数の変更も自由）
- ③ 最終期限 令和8年6月30日

4 振込先

ゆうちょ銀行

店名 一七九（イチナナキュウ）
預金種目 当座預金
口座記号 01760-6
口座番号 73539
加入者名 沖縄教職研究会

5 留意事項

(1) すべての講座に共通する事項

沖縄教職研究会が行うすべての講座に共通する事項は、次のとおりです。

- ① 上記の受講料に掲げる以外の入会金、教材費、資料代、全40回分の送料は、一切不要です。
- ② 予告なく、変更することがあります。
- ③ 途中解約、一部申込（問題全40回のうちの20回分など）はできません。
- ④ 「リースシステム」と教材の著作権については、後掲の「重要事項の説明」をご覧ください。

(2) 通信講座における免責

- ① 通信講座は、教室で行う対面による講座と異なり、郵便や宅配便などの手段で教材をお届けする講座です。
- ② 教材が発送されたものの、ご住所が変更になったり、郵便受けに見当たらないなど、お届けに万が一の事故が発生することも可能性としては否定できません。
- ③ 再発送には応じますが、万が一事故があっても損害賠償の対象となりません。

6 重要事項の説明ー「リースシステム」と教材の所有権

- ① 教職教養予想問題、2次対策の各講座において本研究会からお届けする（お渡しする）印刷物はすべて、教員採用試験合格に向けてお役に立てていただきたく、令和8年度実施教員採用試験を受験する受講者にのみお貸しするもので、その所有権は本研究会に残したままの「リースシステム」です。販売するものではありません。
- ② メモ書き、マーカー、切り抜きなど、ご自分のものと同様の取り扱いでかまいません。
- ③ 不要になった場合、次のいずれかによります。
 - ⑦ そのまま手元に置いておく。
 - ① 本研究会に返却する（送料受講者負担）。
 - ⑨ 受講者の責任で廃棄処分する。
- ④ 他への「又貸し」、複写・複製等は固くお断りします。

7 【講座1】教職教養予想問題（全40回）の教材一覧

【講座1】教職教養予想問題（全40回）の補助教材一覧	仕様	発送日
教職教養予想問題 7月分～4月分（第1回～第40回）	A4 バラ	毎月1日 (10か月間)
【補助教材1】空欄補充問題 7月分～4月分（第1回～第40回）		
【補助教材2】問題と正答・配点表（令和7年度実施試験）	A4 製本	
【補助教材3】教育法規の過去問（平成15年度～令和7年度24年分）	A4 製本	
【補助教材4】一問一答の過去問（平成15年度～令和7年度24年分）	(合冊)	
【補助教材5】学習指導要領を読み込むための問題		
【補助教材6】令和8年度用 教育小六法		
【補助教材7】学習指導要領（抄）	A4 製本	
【補助教材8】沖縄県学力向上推進施策「自立した学習者」育成プロジェクト		
【補助教材9】解答用紙 A面（語句を書き込むタイプ） B面（選択肢の番号を記入するタイプ）	A4 バラ	
【補助教材10】学習進捗状況（令和7年6月～令和8年8月／15か月分）（電子版）	ダウンロード	
※1 初回お届けは、印刷物納品の関係で令和7年8月1日以降になります。		
※2 製本してある教材（教材3～教材8）の表紙は厚めのコート用紙カラー版、本文はモノクロです。		
※3 お申込の時期の如何にかかわらず、初回分からの教材をお届けいたします。		
※4 お申込の時期の如何にかかわらず、受講料は同じです。		
※5 初回お届けの際、ゆうちょ銀行の「払込取扱票」（口座記号・口座番号等印刷済み）を同封いたします。		
※6 各教材の詳細な内容は、後掲しております。		
各教材の見本は、HPの「教職教養予想問題」のページにある表中 PDF見本 で確認することもできます。		

8 【講座1】教職教養予想問題（全40回）の説明

（1）趣旨

「何度も解いていくうちにわかってきた」 —— 実際に利用していただいた方々の声です。

「自宅でコツコツ」を想定し、1週につき1回分の教職教養予想問題（各回60問）を、令和7年7月から令和8年4月までの10か月間、毎月1日に当該月分（4回分）を送料無料にてご自宅へお届けする仕組みです。

「わかるようになってきた、次もやりたい」時期にお手元に届きます。

「繰り返し学習による確実な習得・定着」「その力を本番で遺憾なく発揮する」 —— 本講座の趣旨です。

なお、7月分については、外注している印刷物納品の関係で8月分とまとめて発送します。

（2）作問方針

- ① 沖縄県の実際の教員採用試験問題に準じて作問してまいります。
- ② 教育行政における教員採用試験の実務経験を踏まえ、沖縄県の20数年分の過去問を徹底分析した上で、さらに県外の問題をも精査し、検討や推敲を重ね、沖縄県の出題傾向に特化した問題に仕上げます。

③ 教職教養の全領域をカバーしてまいります。

例えば、令和7年度実施試験に向けた問題では、教育法規や学習指導要領、教育史・教育心理等の「一問一答」などのほか、「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」「沖縄教育振興基本計画」などを始めとした県・県教委の施策、「障害のある子供の教育支援の手引き」、「生徒指導提要（改訂版）」などの時事的な資料それぞれについて、多面的・多角的に作問してまいりました。

④ 問題そのものを「的中率100%」を目指すこともさることながら、ご利用いただいている方々が「確実に習得・定着」し、本番でその力を遺憾なく発揮することができるよう目指します。

⑤ このため、「確実に習得」することができるよう、全40回にわたって多様な視点から作問し、正答でない選択肢も含め、できるだけ多くの設問に、簡潔でかつ理解しやすい、覚えやすい解説を付けます。必要に応じ、出典、過去問を掲載いたします。

⑥ さらに、「確実に定着」していただくため、多少の日数をおいて繰り返し解いてみることができますように、多めに50枚の解答用紙をお付けいたします。

解答用紙は、罫線を青色印刷にして、書き込みしやすいように配慮してあります。

希望者に対し、さらに無料にて追加送付いたします。

⑦ 加えて、本県の出題の傾向を把握していただくとともに「徹底した繰り返し学習による確実な習得・定着」を図ることを意図して工夫を重ねてまいります。

(2) 内容

① 沖縄県の実際の教員採用試験問題に準じた問題です。

② 各回とも、解答番号

31

 ~

90

 の60問題です。

実際の問題は午前の部・午後の部とも各30問題であり、2倍の分量にあたります。

③ 各回の問題の内容は、基本的には次のとおりです。

<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>31</td></tr></table> ~ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>40</td></tr></table>	31	40	教育法規（10問題）
31			
40			
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>41</td></tr></table> ~ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>50</td></tr></table>	41	50	学習指導要領（10問題）
41			
50			
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>51</td></tr></table> ~ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>60</td></tr></table>	51	60	特別支援教育（10問題）
51			
60			
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>61</td></tr></table> ~ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>70</td></tr></table>	61	70	沖縄県・沖縄県教委施策（10問題）
61			
70			
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>71</td></tr></table> ~ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>75</td></tr></table>	71	75	教育史、教育心理等の「一問一答」（5問題）
71			
75			
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>76</td></tr></table> ~ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>85</td></tr></table>	76	85	生徒指導（10問題）
76			
85			
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>86</td></tr></table> ~ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>90</td></tr></table>	86	90	沖縄の歴史と文化を含めた一般教養（5問題）
86			
90			

なお、ある領域を減じ他の領域を増やすなど、一部、変更する場合があります。

④ 7月分～4月分（第1回～第40回）までの毎回、自然科学、社会科学、人文科学を内容とした一般教養と沖縄の歴史と文化に関連した一般教養の問題を数問程度、出題いたします。

⑤ 全40回にわたって、作間に引用する出典はこれまでにお届けしたものと同じものが多数あります。問題の入替・加筆・修正してところもあります。

一部、見本とまったく異なる出題形式があります。

⑥ 文部科学省通知等の出典は、最新のものを使います。かなり以前に発出されたものを使う場合もあります。

⑦ 県・県教委の施策については、最新のものを出典として作問してまいります。

仮に、新しい施策が公開された場合、特集を組んで作問いたします。

(3) 仕様

① 問題、解答・解説とも、A4版バラです。

② 使用する用紙は、光の反射が抑えられた目に優しい白色度が低いものを使用しています。「生徒指導提要」に使用されている紙質と厚み、色合いがほぼ同じです。

③ 各回とも、問題と解説を合わせて30ページ（両面印刷）、全40回で1,200頁前後の分量になる予想です。

④ 別途、2穴パンチ、バインダー、インデックスなどをお買い求めいただき、必要な資料等をファイルするなど

して、ご自分に合った問題集に仕上げることをお薦めいたします。

(4) お届け

- ① 7月～4月までの10か月間、毎月1日（7月分を除く。）に発送します。
7月分については、県教委が第1次試験の問題と正答・配点表を公開した後に補助教材を印刷会社に外注することから、8月分とまとめて発送いたします。納品され次第、早めに発送いたします。
- ② お申込み時期の如何にかかわらず、第1回分からのすべての教材をお届けいたします。
例えば、10月10日にお申込みをいただいた場合、7月分～10月分（第1回～第16回）を他の補助教材とまとめて発送し、その後11月分～4月分は毎月1日に発送することになります。

9 補助教材の説明

① 【補助教材1】教職教養予想問題（空欄補充）（全40回）

- ① 「徹底した繰り返し学習による確実な習得・定着」を意図したものです。
- ② 【講座1】教職教養予想問題（全40回）の5肢択一式を空欄補充形式（いわゆる「穴埋め」）に改めた問題です。
- ③ 設問文、設問の数そのものは、本体の【講座1】教職教養予想問題（全40回）とまったく同じです。
組み合わせの問題については、設問の数そのものが増えることになります。
- ④ 各回とも、本体の解説を熟読していただく観点から、あえて正答、解説はつけてありません。
- ⑤ 各回、【講座1】教職教養予想問題（全40回）に同封されてまいります。
- ⑥ 解答用紙は、解答用紙A（語句を書き込むタイプ）をご利用ください。

② 【補助教材2】問題と正答・配点表（令和7年度実施試験）

- ① 県教委が公開している令和7年度実施試験（午前の部・午後の部）の一般教養と教職教養の問題と正答・配点表を印刷製本したものです。
- ② 解説はありません。
- ③ なお、沖縄県行政情報センター（県庁2階）で過去問が公開されています。コピー（有料）ができます。

③ 【補助教材3】教育法規の過去問（平成15年度～令和7年度実施試験）

- ① 過去24年分（平成15年度～令和7年度実施試験）の教育法規の過去問を特集したものです。
- ② 出題後に改正があったところは現行の条番号、条文に修正してあります。
- ③ 選択肢の番号を選ぶ形式ではなく、正答の語句を書き込む問題に作り替えてあります。
- ④ 解答用紙A（語句を書き込むタイプ）をご用意しましたので、ご利用ください。
- ⑤ 正答一覧を示してあり、解説はありません。
- ⑥ A4版80ページ前後になります。
- ⑦ 【補助教材4】（一問一答の過去問）と合冊にして印刷製本してあります。
- ⑧ 初回にお届けいたします。

④ 【補助教材4】一問一答の過去問（平成15年度～令和7年度実施試験）

- ① 過去24年分（平成15年度～令和7年度実施試験）の教育史、教育心理等のいわゆる「一問一答」の過去問を特

集したものです。

- ② 選択肢の番号を選ぶ形式ではなく、人名、教育用語など正答の語句を書き込む問題に作り替えてあります。
- ③ 解答用紙A（語句を書き込むタイプ）をご利用ください。
- ④ 正答、正答以外にかかわらず、選択肢の語句、人名等について、簡潔でわかりやすい解説を加えてあります。
1つの問題で5つの選択肢があることから、最大5つの重要語句・人名等を理解することにつながります。
- ⑤ A4版120ページ前後になります。
- ⑥ 【補助教材3】（教育法規の過去問）と合冊にして印刷製本してあります。
- ⑦ 初回にお届けいたします。

⑤【補助教材5】学習指導要領を読み込むための問題（全4回）

- ① 学習指導要領（各校種の「第1章 総則」）を特集したものです（5肢択一式）。
- ② 学習指導要領の『解説』の問題を解くためには、学習指導要領そのものを理解することが何よりも大切です。
- ③ 教育課程、学習指導要領を規定した学校教育法、学校教育法施行規則などの法令も収録してあります。
- ④ 印刷製本してあります。
- ⑤ 初回にお届けいたします。

⑥【補助教材6】令和8年度用 教育小六法

- ① 「分厚くて高価な、しかも総頁の9割は使用されない市販の『教育小六法』に代わるものはないか」との思いで、数年かけて構想し、編集してきたものです。
- ② 法規問題に取り組む上で必要な教育法規は、ほぼ収録してあります。
- ③ 条約のほか沖縄県条例、沖縄県県施策についても、それぞれ一部収録しました。
- ④ 出題の「定番」である次の⑦～⑨の一部も収録しました。
 - ⑦ 沖縄県教育大綱（令和4年度～令和13年度）
 - ⑧ 沖縄県教育振興基本計画（令和4年度～令和13年度）
 - ⑨ 「学校教育における指導の努力点」（令和5年度～令和9年度版）
- ⑤ 過去に出題された教育法規のすべて問題について、該当する条のところに、いつの年の試験において、どの語句が問題（正答）として使われたか、【過去問】と題して示しました。
また、必要に応じ【解説】のほか、「関連する他の条もみなさい」という意味の【参照】を加えました。
過去に出題された後に条文、条番号等の改正があった法令は、現行の条文、条番号等に修正してあります。
- ⑥ 今回お届けするものは「令和8年度用」で、令和7年度用含めこれまでにお届けしたものの改訂版になります。
令和7年度実施問題を【過去問】として新たに追加してあります。
- ⑦ 法令には新規の制定、既存の改正などがつきものです。最新の法令に対応しました。
- ⑧ 手にとっての使いやすさ、字の大きさなど利用の便を考慮し、A4版製本に仕上げました。
- ⑨ 表紙はカラー版の厚めのコート用紙、本文120頁程度、厚み約8mm程度になる予定です。

⑦【補助教材7】学習指導要領（平成29年・30年告示）

- ① 平成29年告示（小・中・特支）、30年告示（高）の各学習指導要領の「第2章 各教科」を除いたすべてを1冊に収録し、印刷所にて印刷製本したものです（高校と特支は一部割愛）。
- ② ①のほか、次の⑦～⑨を収録しました。
 - ⑦ 第1章総則の対照表（小学校と中学校の対照表）
 - ⑧ 第1章総則の項立て（小学校・中学校）
 - ⑨ 文部科学省「学校教育法施行規則の一部を改正する省令の制定並びに幼稚園教育要領の全部を改正する告

示、小学校学習指導要領の全部を改正する告示及び中学校学習指導要領の全部を改正する告示等の公示について（通知）」（平成29年3月31日）

- ⑤ 文部科学省「高等学校学習指導要領の全部を改正する告示等の公示について（通知）」（平成30年3月30日）
- ⑥ 文部科学省「学校教育法施行規則の一部を改正する省令の制定並びに特別支援学校幼稚部教育要領の全部を改正する告示及び特別支援学校小学部・中学部学習指導要領の全部を改正する告示の公示について（通知）」（平成29年4月28日）
- ⑦ 文部科学省「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について（通知）」（平成31年3月29日）
- ⑧ 『学習指導要領解説 総則編』のまえがき（全校種）
- ⑨ 手にとっての使いやすさ、字の大きさなど利用の便を考慮し、A4版製本に仕上げました。
- ⑩ 表紙はカラー版の厚めのコート用紙、本文106頁、厚み約8mm程度です。
- ⑪ これまでにお届けしたものとまったく同じです。

⑧ 【補助教材8】解答用紙A面／語句書き込み用

- ① 次の2つの補助教材は、語群の番号の択一選択ではなく、あえて書き込む問題に作り替えてあり、それに対応した解答用紙のA面です。

【補助教材3】教育法規の過去問

【補助教材4】一問一答の過去問

- ② 解答番号 ~ までの解答用紙で、カラー（緑色）印刷です。
- ③ 【補助教材1】空欄補充問題（全40回）の解答用紙にもお使いいただけます。
- ④ 【講座1】教職教養予想問題（全40回）の初回のお届け時に50枚を同封しております。

さらに必要な方には、無料にて追加送付いたします。メールにてお申し付けください。

⑨ 【補助教材9】解答用紙B面／5肢択一用

- ① 【補助教材8】のB面で、問題の選択肢の番号（①～⑤）を書き込むタイプです。
本番で配付されるマークシート解答用紙の代役です。
- ② 【講座1】教職教養予想問題（全40回）の解答用紙としてお使いになるものです。
- ③ 解答番号 ~ までの解答用紙で、カラー（青色）印刷です。

⑩ 【補助教材10】学習進捗表（15か月分）

- ① 「学習進捗表」は、左項目に県教委の示す教員採用試験の試験内容を、右項目に各月1日～月末までの枠を設けた「カレンダー」です。
令和7年6月～令和8年8月までの15か月分です。
- ② 受験する校種・教科等により、必要に応じて左項目に試験内容・教科等を書き込んでください。
- ③ 日々、取り組んだ試験内容の項目を、「数字」（時間数）、「○」、「△」など、ご自分にあった方法で試験勉強のあしあとを刻み込んでいってください。
- ④ 一人でコツコツと努力を積み重ね、平成24年度に正式採用になった、とある頑張り屋さんのアイデアをいただきました。
- ⑤ 沖縄教職研究会のHPからダウンロードしてお使いください。

10 【講座2】2次対策講座

(1) 概要

- ① 第1次試験合格発表後、第2次試験に向けて令和8年7月～8月に教室で行う、対面による講座です。
- ② どなたでもお申込が可能です。但し、受講履歴等により、前掲のとおり、受講料が異なります。
- ③ 講座内容は、模擬授業、個人面接を中心に、受験調査の書き方、添削指導も行います。
- ④ 講座時間は、1日5時間×5日です。

詳細は、県教委「令和8年度実施試験実施要項」の公開後にご案内します。

それまでは、「2次対策講座実施要項（概要）」を参照してください。

- ⑤ お申込は、第1次試験の合格発表があり次第、メールにて承ります。
- お申込のメールをいただいたら当方から確認のメールを差し上げます。
- ⑥ 定員に達し次第、締め切ります。
- ⑦ 新型コロナウィルスの感染状況、教室の確保状況、台風接近等の事情等により、変更する場合があります。

(2) 受講料のお支払

講座初日、講座開始前に現地でお支払ください。

(3) 留意点

- ① 2次対策講座は教室で行う対面による講座です。その性質上、座席数が深く関係します。
- ② お申込が完了した後のキャンセルは、理由の如何に関わらずできません。
- ③ お申込が完了した後は、キャンセルしたい旨のメールをいただいても、講座への出席の如何に関わらず受講料が発生します。

11 沖縄教職研究会がお薦める教育小六法、参考書等

沖縄教職研究会がお薦める参考書等は、次のとおり。

- ① 『教育小六法2025』（学陽書房）（2025年版）
- ② 文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』
- ③ 文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』
- ④ 文部科学省『高等学習指導要領（平成31年告示）解説 総則編』
- ⑤ 文部科学省『特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年告示）解説 総則等編』
- ⑥ 時事通信出版局『教育用語の基礎知識』（時事通信社）
- ⑦ 文部科学省『生徒指導提要（改訂版）』（東洋館出版社 税込990円）
- ⑧ 国立教育政策研究所「生徒指導リーフ」（全号）（国教研のHPからダウンロード可）
- ⑨ 沖縄県教育委員会「学校教育における指導の努力点」（県教委のHPからダウンロード可）
- ⑩ 沖縄県教育委員会「沖縄県学力向上推進施策 「自立した学習者」育成プロジェクト」（同上）
- ⑪ 沖縄県教育委員会「『問い合わせ』が生まれる授業サポートガイド」（同上）
- ⑫ 沖縄県教育委員会・文化財課「文化財課要覧」（同上）
- ⑬ 文部科学省『教職員のための子どもの健康相談及び保健指導の手引』（特に養護教諭／ダウンロード可）
- ⑭ 文部科学省『教職員のための子どもの健康観察の方法と問題への対応』（同上）

その他、必要に応じ、受講生にご案内。

12 見本

- ① 【講座1】教職教養予想問題の各教材の見本は、HPの「教職教養予想問題」のページに教材一覧の表にある

PDF 見本 をクリックすることにより、その一部をご覧になることができます。

② 【講座 2】2 次対策講座の実際の見本は、HP の「2 次対策講座」中の **PDF 見本** をクリックすることにより、その一部をご覧になることができます。